HOKKAIDO UNIVERSITY
AMBITIOUS LEADER'S PROGRAM
Fostering Future Leaders to Open New Frontiers in Materials Science

Ambitious 物質科学セミナー

ヘテロ環から有機超原子価化合物へ

ー喜寿を越えてー

秋葉　欣哉　先生

広島大学　名誉教授

早稲田大学理工学研究所　招聘研究員

平成 27 年 4 月 22 日(水)16:30~18:00

北海道大学 理学部 7 号館 310 教室

昨年、理学博士（東京大学）を頂いて 50 年になったのを機会に、これまでの演者の研究を概観する機会に恵まれた。その一部は、雑誌「化学」にも掲載されている（Vol. 69, No. 10, 37-41）。今回の講演もそれらに準拠し、これまでの演者の研究を振り返る。すなわち、１）過安息香酸の分解機構に関する学位論文の一部からはじめて、２）ホスホランの反応によるニトロソイミノ基の生成、３）複素環のニトロソイミンの反応、４）スルフランの結合交換の発見と超原子価化合物である環状スルフランの合成、５）有機超原子価化合物の新規反応の開発の例（特に今回は Ar_5Sb のリガンド交換・リガンドカップリング反応、anti-apicophilic phosphorane の合成と反応)、６）５および６配位の超原子価炭素化合物の合成にいたる。随所に、自作の短歌などをまじえて、東大ー広島大（広島市ー西条）ー早稲田大などでの、自身の感慨を述べる。

連絡先：北海道大学大学院理学研究院化学部門 小林正人

（Tel: 011-706-3821, Mail: k-masato@mail.sci.hokudai.ac.jp）